

# 陵辱技術研究センター評価試験部

FILE01

2013/3/18

Var. 1. 01

サークル名…ケチャップ味のマヨネーズ

## 「陵辱技術研究センター評価試験部 FILE01」・登場人物表

### ■女性社員（20代後半(?)）

陵辱技術研究センター 評価試験部長

評価試験部は開発部でつくられた試作品をテストする部門

普段は数名の社員でテストを行うが、開発部から次々に試作品が送られるため、部長ひとりでテストをすることもある。（ご都合主義）

部長本人は陵辱にほとんど興味を持っておらず、ただ送られてきた試作品を事務的に評価試験している。

使用するテスト人形もヒトとしては一切見ておらず、ただの使い捨ての資材程度と考えており、テスト人形が何を言っても雑音程度にしか思っていない。

テスト人形に対する「可愛そう」「痛そう」「気持ちよさそう」という感情は一切無いが、試作品の「気持ちよいか」「痛いか」という性能はちゃんと評価する。商品の品質にはユーザ目線で真剣に取り組んでいる。

そのために、テスト人形在庫がつぶれても予算的な意味で辛いが仕方ないと考えている。

### ■テスト人形

某県の女学生。陸上部。短距離で県大会記録有り。

明るく元気で、気が強い女の子。

今回訳もわからずさらわれて、気がついたら変な形の椅子に座らされていた。

「

## 試作品紹介

女性社員

「えーと・・・今日の試作品は・・・  
ふーん・・・椅子型の拘束機か・・・

・・・なにになに・・・

商品名・・・椅子型拘束オナニーマシン・・・かつこかり・・・

『拘束』・・・つてのは『スピードが速い』ほうの「こうそく」

じゃなくて『縛り付ける』ほうの拘束ね・・・

・・・

えっと・・・

『女性のオナニーを優しくサポート！

あなたを拘束して、ソフトな攻めからハードな攻めまで好みの快感  
を体験できます』・・・か

ホントに大丈夫？

この前の『初心者向け貞操帯型ソフト陵辱機』の試作品なんて

初心者向け・・・とかソフト・・・とか言ってるくせに

途中で暴走してうちのテスト人形1つだめにしちゃったんだよね・・・

・・・

まったく開発部の連中は・・・

試作品もうちよつとまともに作れないのかしら・・・

テスト人形集めるのってすごく大変なのわかってるのかしら・・・

今度の試作機はほんとと大丈夫でしょうね？

・・・

まあいいわ、とりあえず準備しましょう・・・」

## 2.

### 準備

テスト人形

「ちよっ！ ちよっと！ だれかつ！  
だれかたすけてっ！」

（機械に拘束されたテスト人形を女性社員が眺める）

女性社員

「あー、今日のテスト人形は元気がいいな」

テスト人形

「テスト・・・人形？・・・あなたが誘拐犯？！

なんであたしをさらったのよっ！

あたしんちびんぼーだから身代金なんてだせないんだからっ！

それに何よ！ この変な椅子！」

女性社員

「えー・・・と、なにになに・・・」

SE：紙をめぐる音

（ぺらっ）

女性社員

「あー、なるほど、陸上部やってんだ

へー、県大会短距離で優勝とか・・・

肉付もイイし、耐久力もありそうだから

これならしばらくはテスト人形に困らないかもね」

テスト人形

「ちよっと聞いているの？！

無視しないでよっ！

テスト人形って何よっ！」

女性社員

「それにしても・・・なにこれ・・・服を着たままじゃない・・・  
つたく、しかももう商品に拘束済みだし・・・

これ準備したのどこの新人だよ」

テスト人形

「なんでさっきから無視してるのよっ！

聞こえないのっ？！」

女性社員

「しかたない、はさみで切るか」

（少しの間を開ける）

テスト人形

「・・・っな」

SE：ハサミで切る音

（じよきっ）

テスト人形

「ちよっ！・・・な、何するのよっ！」

SE：ハサミで切る音

（じよきっじよきっ）

テスト人形

「いやっ！ やめてっ！」

SE：ハサミで切る音

（じよきっじよきっ）

以下、しばらく効果音を続ける（

テスト人形

「ちょっと！ やめてっ！ やめてっばっ！  
なにをするの！ やっ！ やだっ！ やめて！ やめてっばっ！  
お願いだから！ やめてっ！

あ・・・いや・・・

お願いだから・・・ひっく

おねがいでから・・・ひっく・・・

やだ・・・ひっく・・・

(以下すすり泣く)

・・・

女性社員

「んー、とりあえず、これで準備おーけーかな  
まったくもう・・・面倒かけさせて、世話無いわねー」

テスト人形

「ひっく・・・ひっく・・・」

### 3.

#### 基本動作

女性社員

「さーで、まずは基本的な動作テストを一通りしてみましようか  
このリモコンで操作するのね・・・」

テスト人形

「ひっく・・・ひっく・・・」(しばらく弱々しく泣いている)

女性社員

「えーと、主な機能は・・・」

・・・

『ローター』『ブラッシングソフト』『ブラッシングハード』

『ピストン』『スピン』『微電流』

つと・・・こんなところか・・・

じゃあ、順番にいつてみますか・・・」

SE：リモコンを操作する音

(びこ)

SE：ローターの音

(ぶぶぶぶぶぶぶぶぶぶ・・・以下ずっと音は続く)

テスト人形

「ひっ！・・・や・・・」

女性社員

「2つのローターがクリトリスを挟み込むようにして

振動するのね・・・」

テスト人形

「や・・・やめて・・・(弱々しく)」

女性社員

「振動は全部で3種類・・・これがノーマルで・・・」

テスト人形

「ああ・・・」

SE：リモコンを操作する音

(びこ)

SE：ローターの音

(ぶぶぶぶぶぶぶぶぶぶ・・・波打つように振動)

テスト人形

「あ・・・」

女性社員

「これがウェーブね・・・ローターも上下に動いてるわ」

SE：リモコンを操作する音

(びこ)

SE：ローターの音

(ぶぶぶぶぶぶぶぶぶぶ・・・)

テスト人形

「あっ・・・あっ・・・くっ・・・んっ・・・」

女性社員

「これがサンダーね・・・だっさい名前ね

企画部のネーミングセンスを疑うわ・・・

・・・

へー、振動と同時にクリトリスを締め上げるんだ」

テスト人形

「ちよっ・・・ちよつと・・・」

女性社員

あっ・・・あっ・・・あっ・・・」

テスト人形

「まあ、ローターはこんなところか・・・悪くないかもね」

テスト人形

「あっ・・・んっ・・・あっ・・・」

やめ・・・やめて・・・あっ・・・」

女性社員 「じゃあ次にブラッシングソフト」

SE：リモコンを操作する音 (びっ)

SE：機械が動作する音 (ういーーーーん・・・)

SE：柔らかいブラシが磨く音 (しゅわしゅわしゅわしゅわ・・・) (ゆっくり) (た  
だこの間もローターの音は出続けてる)

テスト人形 「あああ・・・やだ・・・んっ・・・」

女性社員 「あーブラシがクリトリスを磨くのね・・・  
ってゆーか、ローターは動いたままなんだ！  
・・・同時責めはきつそうね  
ちよっとブラシが堅いかな・・・  
もうちよっと柔らかくしたほうがいいかも、改良の余地有りね・・・」

テスト人形 「いや・・・ああ・・・」

女性社員 「じゃあつぎは」

SE：リモコンを操作する音 (びっ)

SE：柔らかいブラシが磨く音 (しゅわしゅわしゅわしゅわ・・・) (早く)

テスト人形 「ひっ！ いやーーーーーーーーー！  
んっ・・・ああ！」

女性社員 「ブラッシングハード・・・ただのスピードアップね・・・  
ソフトとハードよりも、『ゆっくり』と『早く』のほうがユーザーに  
わかりやすいんじゃないかしら？」

テスト人形 「あっ・・・あっ・・・んんっ・・・  
やめて・・・おねがいだから・・・やめてください・・・」

女性社員 「それじゃあ次は・・・」

テスト人形 「やめて・・・」

SE：リモコンを操作する音 (びっ)

テスト人形 「ひっ」 (リモコンの音に恐怖する)

SE：機械が動作する音 (ういーーーーん・・・)

SE：ピストン音 (じゅぽ・・・) (挿入される)

テスト人形 「いっ」

SE：ピストン音 (じゅっぽじゅっぽじゅっぽじゅっぽじゅっぽ・・・) (の  
間もローターとブラシは動き続ける)

テスト人形 「いやーーーーー！  
んんっ・・・あっ・・・んんっ」 (耐えようとする)

でも、ローターもブラシも動き続けたままだから効果は抜群ね

⋮

ローションがピストンの先から出てるのか……」

「いや・・・やめて・・・」

おねがい……おねがいだから……」

「このつまみでスピードを調整できるのね・・・」

SE:ピストン音(じゅっぽじゅっぽじゅっぽ・・・)(だんだんはやく)

テスト人形  
「やー」

やめてっ！ いや――――」

「うーん、おおきさは悪くないんだけど

いぼいぼがするどくないかしら？

もうちょっと、いぼいぼの表面をなめらかにした方が

「ユーザーには優しいかもね・・・」

「ああ……ああ……」

女性社員

「そしてこれが・・・」

SE:リモコンを操作する音 (ぴっ)

SE：回転しながらの音（ねんねんねんねんねん）（めいめい回ります）

テスト人形  
「いつ！」

「つや——」

「スピンね  
・  
・  
・

回転しながらピストン……か……

- 
- 
- 

こっちのスピンのつまみを回すと・・・

SF：回転しながらポストン音  
（きゅんぬんぬんぬんぬんぬん！）  
（だんだん早くなる）

テスト人形  
「やー！  
やー！

「いやー……! いい……あ……ん……」  
(耐えようとする)

「なるほど、早くなるのね・・・」

そして最後の機能……『微電流』は……」

SE:リモコンを操作する音 (ぴっ)

SE: 機械が動作する音  
(ういーん……)

SE: 電流音  
(ビビビッ!) (この間も他の効果音流し続けたまま)

「きやああああああああああ！」

(少し間を開ける)



女性社員	「クリトリスに電流直撃．．．か．．． 1回押すと1回のような．．． ．．． ．．． もういちど．．．」
SE：リモコンを操作する音	(ぴっ)
SE：電流音	(じゅじゅ！)
テスト人形	「きゃあああああああああああ！」
SE：潮吹き音	(ぶしゅー) (潮を吹く)
テスト人形	「あ．．．あ．．． あ．．．あ．．．」 (弱く喘ぎ続ける)
女性社員	(少し間を開ける) 「大体の機能はわかったわ．．．」
SE：リモコンを操作する音	(びっ)
	(全ての音がゆっくり止る)
SE：機械が動作する音	(ういーん．．．)
SE：機械が収納され蓋が閉まる音	(パタン)
テスト人形	「あ．．．あ．．． あ．．．あ．．．」 (弱く喘ぎ続ける)
女性社員	「それじゃあこの試作品を本格的にテストしていこうかしら」
テスト人形	「あ．．．あ．．． あ．．．あ．．．」 (弱く喘ぎ続ける)
女性社員	「それにしても、商品説明で「優しくサポート」って書いてるわりには ．．． ．．． 全然優しくない機械ね．．． ．．． ．．． お願いだからうちの貴重なテスト人形を壊さないでよ．．． もう在庫ないんだから．．．」
テスト人形	「あ．．．あ．．． あ．．．あ．．．」 (弱く喘ぎ続ける)
	(フューッアウター)



テスト人形	「いやああああああああ」
女性社員	「で、さらにここで安全装置を外して・・・よっと!」
SE：リモコンを操作する音	(びく)
SE：テスト人形 (じゅっばじゅっばじゅっばじゅっばじゅっば) (早くなる)	
SE：回転しながらテスト人形 (ぐるぐる) (早くなる)	
テスト人形	「やああああああああああ!」
	いゝいゝいゝいゝいゝいゝ!
	やああああああああああ!
	ああああああああああああ
	あつい!
	あついあついあついあついあつい!
女性社員	「ん?」
テスト人形	「あついあついあついあついあつい!」
女性社員	「ちよっとサーモグラフィー見てみるか・・・」
テスト人形	「あついあついあついあついあつい!」
女性社員	「あー、なんか熱持ちちゃってるわ・・・」
テスト人形	「いやあああああああー!」
	ああああああああ!
	あついっ! あついっ!」
女性社員	「かなり熱持ってんなー・・・」
テスト人形	「いやー!」
	あついあついあついあついあつい!」
女性社員	「まあ、ローションも出てるし、やけどしないでしょ」
テスト人形	「あついあついあついあついあつい!」
	あついです! あついですっ!
	すごくあついですっ!
	やけどしちゃいます!
	ここやけどしちゃう!
	ほんとうにあついです!
	ここ壊れちゃう!
	壊れちゃいますっ!
	やああああああああああ
	ああああああああああ
	いっ

あああああああああ  
いくっ！  
いくっ！  
あついあついあついあつい！  
いくっ！  
いくっ！  
やあああああああああああ！  
あついあついあついあつい！  
いくっ！  
いくっ！  
やあああああああああああ  
SE：潮吹き音 (ふしゅー) (潮を吹く)  
テスト人形 「あああああ・・・」  
あ・・・あ・・・」  
女性社員 「んー、とりあえず熱以外には不具合（ふぐあい）なさそうかなー」  
SE：リモコンを操作する音 (びっ)  
(全ての音がゆっくり止る)  
SE：機械が動作する音 (ういーん・・・)  
SE：機械が収納され蓋が閉まる音 (パタン)  
テスト人形 「あ・・・あ・・・」  
女性社員 「あー、湯気でてる・・・」  
テスト人形 「あ・・・あ・・・」  
女性社員 「とりあえず、熱の不具合（ふぐあい）ありつと・・・」  
テスト人形 「あ・・・あ・・・」

---

体験版の公開シナリオは以上です  
シーン5～7は、製品版をお買い求め下さい。